



# 出雲総合芸術文化祭

バラエティに富んだ、数々の舞台芸術や伝統芸能などの優れた芸術文化に触れる機会を、年間を通じて提供します。

出雲市市民文化部 文化スポーツ課 ☎21-6514  
 (公財)出雲市芸術文化振興財団 ☎21-7580

(公財)出雲市芸術文化振興財団のホームページ(<https://izumo-zaidan.jp>)も、あわせてご覧ください。

出雲市役所 おたずね/文化スポーツ課 ☎21-6514

【市長賞・教育長賞 受賞者の皆さん(敬称略)】

第28回(令和4年度)

## 出雲総合芸術文化祭 公募作品 市長賞・教育長賞 受賞者紹介

部 門	市長賞	教育長賞
パッチワーク	岡 秀子	有藤 典子
日本画	片石 栄子	若槻 年恵
洋 画	金森 登	児玉 悦子
書 道	木村 あや	角折 和夫
写 真	木村 克己	林 悟
川 柳	佐藤あけ美	戸谷てる美
短 歌	澤田 栄子	千葉トミエ
漢 詩	富金原伸夫	濱村 治子

出雲文化伝承館 開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで) おたずね/☎21-2460

平田本陣記念館 開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで) おたずね/☎62-5090

## 特別展 2館同時開催 「華麗なる日本画コレクション —新見美術館名品展—

全国有数の日本画コレクションを有する岡山・新見美術館。出雲文化伝承館では富岡鉄斎を中心に、横山大観、小野竹斎ら歴史に名を刻む巨匠の作品、平田本陣記念館では上村松園、鏑木清方らの近代美人画、平山郁夫、奥田元宋、平松礼二らの現代日本画を展示します。

- ◆と き/3月18日(土)~5月7日(日)
- ◆観覧料/2館共通チケット1,000円 (右)富岡鉄斎「揮水煮茶図」(展示:出雲文化伝承館)  
 単館チケット700円 (左)上村松園「壽(部分)」(展示:平田本陣記念館)  
 高校生以下無料

※本展覧会中は両館とも休館日が月曜日になります。



今岡美術館 開館時間/10:00~17:00(最終入館は16:30) 休館日/月曜日(祝日の場合は開館) おたずね/☎25-2239

## 傘寿記念 佐藤收男展 —私と出雲の神々 油彩画と木彫り面—

佐藤收男 出雲市大社町出身・在住。島根大学教育学部中学校四年課程美術科卒業後、美術科教師として県内の学校に勤務。現在は、春陽会の会友。伝統芸能をテーマに描き続けて約50年、制作活動のひと区切りとして作品展を開催します。

- ◆と き/3月4日(土)~26日(日)
- ◆観覧料/一般・大学生600円、シニア・団体500円、高校生以下無料



## 令和4年度「音と手仕事展2022」

ビッグハート出雲・文化サロン登録団体の作品展示とミニコンサートを行います。

◆と き／3月11日(土)、12日(日) 10:00～17:00 ◆入場料／無料

◆参加団体／

- ・あづさ会(日本刺繍)
- ・絵手紙友の会さんいん出雲教室(絵手紙)
- ・キルトボックス出雲教室(パッチワーク)
- ・山野草ふくろう(樹脂粘土)
- ・「城」出雲会場(俳句)
- ・シェーネ・クラマテーレ(クラリネットアンサンブル)
- ・大正琴西雲会(大正琴)
- ・鳥の会(合唱)

## いきいき作品展

多伎町出身、在住の方の手作り作品を多数展示します。

◆と き／3月18日(土)～20日(月) 9:00～16:00

◆入場料／無料

前回の作品展の様子▶



### 市民団体主催の催し

催事名	と き	ところ	料 金	おたすね
花柳流日本舞踊 華凡会 おさらい会	3月5日(日) 13:00開演	平田文化館	500円(当日600円) 中学生以下無料	63-5030
ジョイント公演 劇団「ごえん塾」公演 『不思議夜話』・自主制作映画 『脇差と懐剣』(制作:亜人間)上映	3月11日(土) 19:00開演(18:30開場) 3月12日(日) 14:00開演(13:30開場)	大社文化プレイス うらら館 ごえんホール	500円	53-6500

より見やすく

より使いやすく

より魅力的に

## 市ホームページのデザインをリニューアルします

2月28日(火)から、市のホームページのデザインをリニューアルします。より見やすく、より使いやすく、より魅力的なデザインとなるよう改善し、パソコンはもちろん、スマートフォン等でも、さらに快適に閲覧できるようになります。詳しくは、市のホームページをご覧ください。

リニューアルの日時

**2月28日(火)12:00(予定)**

※作業の状況などにより、時間が前後する場合があります。

リニューアルのコンセプト

「縁結びのまち」がイメージしやすいよう、「赤い糸」の赤色をキーカラーとしつつ、ベースカラーには「落ち着き」「豊かな自然」を表現する茶色を採用するほか、出雲らしい和柄や明朝フォントを多く使用し、「日本らしさ」や「神話」の雰囲気を感じさせるデザインとします。



▲詳細はこちら



▲現在のホームページ



▲リニューアル後のホームページ パソコン版



▲スマートフォン版

主な変更内容

出雲らしさを前面に出した総合トップページを設け、「市民の方」「事業者の方」「観光される方」「移住・定住をお考えの方」それぞれの入口を設置するなど、より見やすく、使いやすいデザインに変更します。

また、スマートフォンやタブレットからでも快適に閲覧できるよう、使用する端末の大きさにあわせて表示が変わる「レスポンシブデザイン」を取り入れます。